

人類の出現と文明プリン ト

名前

- 問1 アフリカ大陸の地図を確認すると、経線や緯線を利用した直線的な国境線が多く見られます。このような国境線が画定された歴史的背景と、その後の影響について述べた文として最も適切なものを選びなさい。(2021年 奈良公立入試 類似)
1. ヨーロッパ諸国による植民地支配の際、現地の民族分布を無視して一方的に境界線が引かれたため、独立後も紛争の原因となった。
 2. 民族自決の原則に基づき、アフリカの各民族が話し合いを通じて、公平に資源を分配できるよう直線の境界線を定めた。
 3. 広大な砂漠や熱帯雨林において、山脈や河川などの自然の地形を正確に境界線として利用した結果、直線的な国境となった。
 4. 第二次世界大戦後に独立を達成した際、レアメタルの産出地域を周辺国で共有するために、国際連合が新たに引き直した。
- 問2 8世紀に鑑真が日本へ渡ってきた当時の、中国の王朝と日本との関係について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。(2018年 福島県公立入試 類似)
1. 日本から遣唐使が派遣され、その王朝の律令制度や仏教文化が日本の国づくりに大きな影響を与えた。
 2. 足利義満がこの王朝の皇帝から「日本国王」に封じられ、勘合を用いた貿易が行われていた。
 3. 白村江の戦いにおいて日本・百済の連合軍と戦い、勝利した後に日本への圧力を強めていた元という王朝である。
 4. 日本に対して朝貢を求め、従わない場合は武力で侵攻するという強い態度を示していた明という王朝である。
- 問3 1949年、相沢忠洋によって関東地方の赤土の層（関東ローム層）から石器が発見されたことで、日本列島にも土器出現以前の文化が存在したことが初めて証明されました。この発見の舞台となった群馬県の遺跡の名前として適切なものを選びなさい。(2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 岩宿遺跡
 2. 三内丸山遺跡
 3. 吉野ヶ里遺跡
 4. 登呂遺跡
- 問4 古代ギリシャのポリスにおいて、市民が政治に参加できた主な理由として、軍事面での役割の変化が挙げられます。当時の市民はどのような姿で戦いに参加することで、政治的発言力を高めましたか。(2025年 山口公立入試 類似)
1. 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った
 2. 騎士として馬に乗り、個人の武勇を競った
 3. 戦車を操り、遠距離から弓矢で攻撃した
 4. 傭兵として雇われ、職業軍人として戦った
- 問5 中世ヨーロッパにおいて、十字軍の遠征が行われたことがその後の社会に与えた背景や影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。(2023年 山梨公立入試 類似)
1. 遠征を通じてイスラム世界の進んだ文化や学問が流入し、ルネサンスの遠因となった
 2. 遠征に成功したことでローマ教皇の権威が絶対的なものとなり、宗教改革を未然に防いだ
 3. 遠征軍がアジアから持ち帰った茶の栽培が広まり、ヨーロッパの農業構造が変化した
 4. イスラム勢力が完全に消滅したため、キリスト教諸国によるアメリカ大陸の植民地化が始まった
- 問6 紀元前1600年ごろの中国・殷王朝において、政治の指針を決める占いの結果などを記録するために用いられた文字は何と呼ばれますか。亀の甲羅や動物の骨に刻まれ、現在の漢字の原型となったものを次の中から選びなさい。(2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 甲骨文字
 2. 楔形文字
 3. ヒエログリフ
 4. フェニキア文字
- 問7 古代ローマ帝国では、イエスの教えを信じる人々を当初は迫害していましたが、のちに帝国を統治するうえで民衆の団結を強めるためにキリスト教を公認し、4世紀末には特定の宗教のみを国の宗教として定めました。このように、国家が法律によって特定の宗教を公に認めたものを何と称しますか。(2020年 島根公立入試 類似)
1. 国教
 2. 民主政治
 3. 儒教
 4. 仏教
- 問8 西アジアのチグリス川とユーフラテス川という2つの大河の流域で栄えた古代文明について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。(2017年 三重公立入試 類似)
1. ナイル川の氾濫を予測するために太陽暦が作られ、象形文字が使用された。
 2. インダス川流域で、下水道などの設備を整えた計画的な都市が建設された。
 3. チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。
 4. 黄河流域で青銅器が作られ、亀の甲羅などに刻まれる甲骨文字が使われた。
- 問9 オーストラリアの都市であるメルボルンにおいて、ヨーロッパ諸国の都市に見られるような重厚な石造りの建築物や教会が立ち並び景観が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。(2026年 奈良公立入試 類似)
1. イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため
 2. アメリカ合衆国の統治下で、キリスト教の布教とともに西洋的な都市開発が進められたため
 3. オランダがインド洋貿易の拠点として開発し、自国の港町を模した景観を作り上げたため
 4. 金鉱の発見以降、多国籍な移民がそれぞれの国の様式を持ち寄って折衷的な街作りを行ったため
- 問10 紀元前2500年ごろからインダス川流域で栄えた古代文明では、石で作られた四角い印章に動物の図像とともに独自の文字が刻まれていました。この文字に関する説明として、他の文明の文字と比較した際の特徴を次の中から選びなさい。(2025年 愛知公立入試 類似)
1. エジプトの象形文字やメソポタミアのくさび形文字とは異なり、現在も解読されていない。
 2. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた文字であり、現在の漢字の原型となった。
 3. フェニキア人によって考案され、後のアルファベットの起源となった。
 4. 粘土板に刻まれることで記録が残り、現在ではその内容の多くが解明されている。
- 問11 古代文明の一つであるエジプト文明において、天文学や数学などの科学技術が高度に発達した背景として、最も適切な説明はどれですか。(2026年 沖縄公立入試 類似)
1. ナイル川の氾濫時期を予測し、洪水後の土地を正確に測り直す必要があったため
 2. 甲骨文字を用いて亀の甲羅で占うことで、政治的な意思決定を行うため
 3. ハムラビ法典のような厳しい法律を運用するために、文字の記録を重視したため
 4. 都市国家アテネとの交易を円滑にするため、共通の度量衡を確立する必要があったため
- 問12 南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈沿いの地域において、15世紀から16世紀にかけて繁栄した先住民の国家について述べたものとして正しい名称を選びなさい。この国家は、マチュピチュに代表される精巧な石造建築技術を持っていたことで知られています。(2022年 三重公立入試 類似)
1. インカ帝国
 2. モンゴル帝国
 3. ムガル帝国
 4. オスマン帝国
- 問13 中国の漢の時代に整備された、中国と西アジアや地中海沿岸地域を結ぶ交通路を何と呼びますか。(2024年 徳島公立入試 類似)
1. シルクロード
 2. 万里の長城
 3. 海の上
 4. 御成道

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ヨーロッパ諸国による植民地支配の際、現地の民族分布を無視して一方的に境界線が引かれたため、独立後も紛争の原因となった。	19世紀後半、ヨーロッパ諸国はベルリン会議などを通じて、アフリカを分割し植民地化しました。その際、現地に住む人々の言語、文化、民族の居住範囲といった実態を考慮せず、宗主国の利害関係を優先して経緯線などで機械的に境界線を引きました。この「人為的境界」は、一つの民族を分断したり、歴史的に対立していた民族を同じ国の中に閉じ込めたりすることにつながり、独立後の国境紛争や内戦、さらにはレアメタルなどの資源をめぐる対立が激化する大きな要因となりました。
問2	答え 1 日本から遣唐使が派遣され、その王朝の律令制度や仏教文化が日本の国づくりに大きな影響を与えた。	鑑真が来日したのは8世紀の唐の時代です。当時の日本は奈良時代にあたり、唐の優れた政治制度（律令制）や文化を学ぶために遣唐使を派遣していました。鑑真は、日本の仏教に正しい戒律を伝えるために招かれた高僧です。勘合貿易は15世紀の明との関係、白村江の戦いは7世紀の出来事、元は13世紀の王朝であり、時期や背景が異なります。
問3	答え 1 岩宿遺跡	群馬県の岩宿遺跡での発見は、日本の歴史学において画期的な出来事でした。それまでは、火山の噴火による火山灰が堆積した関東ローム層からは人類の痕跡は見つからないと考えられていましたが、相沢忠洋がこの地層から打製石器を発見したことで、日本にも氷河時代に人類が生活していた「旧石器時代」があったことが確定しました。
問4	答え 1 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った	商工業の発展により武器を自費で用意できるようになった平民たちは、「重装歩兵」としてポリスの防衛を担うようになりました。彼らが密集陣形（ファランクス）を組んで戦いの主力となったことで、国防に貢献しているという自負が生まれ、それが参政権を要求する背景となりました。このプロセスが、王政から民主政へと移行する大きな要因となりました。
問5	答え 1 遠征を通じてイスラム世界の進んだ文化や学問が流入し、ルネサンスの遠因となった	十字軍の遠征は軍事的には失敗に終わりましたが、東方との交流が活発化したことで、当時のヨーロッパよりも進んでいたイスラム世界の医学、天文学、古代ギリシャの文献などが流入しました。これが後の人間中心の文化運動であるルネサンスにつながる重要な背景となりました。
問6	答え 1 甲骨文字	古代中国の殷では、王が亀の甲羅や牛の肩甲骨に熱を加えてひび割れを作り、その形を見て神の意思を占っていました。その占いの内容や結果を骨に刻んで記録したものが甲骨文字です。これは物の形をかたどった象形文字であり、長い年月をかけて形が整えられ、現在の漢字へと発展しました。
問7	答え 1 国教	ローマ帝国は広大な領土と多様な民族を支配するために、当初は皇帝を神として崇拜することを強要し、それを拒むキリスト教徒を弾圧しました。しかし、社会不安が増大する中でキリスト教が急速に広まったため、帝国を維持・統合する手段としてこれを利用する方針に転換しました。その結果、テオドシウス帝の時代にキリスト教以外の宗教を禁止し、国の宗教としての地位を確立させました。
問8	答え 3 チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。	メソポタミア文明は、現在のイラク周辺を流れるチグリス川とユーフラテス川の間に広がる地域で発展しました。この地域では農耕や商業が盛んに行われ、その記録を残すために粘土板にくさびのような形の文字を刻む「くさび形文字」が発明されました。また、天文学や数学も高度に発達し、農作業や儀式的の目安となる暦が整備されました。
問9	答え 1 イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため	18世紀後半から始まったイギリスによるオーストラリアの植民地支配により、都市計画や建築においてもヨーロッパ様式が導入されました。メルボルンの石造りの建築や教会の存在は、当時の支配国であったイギリスの影響を色濃く示しており、植民地時代の歴史的背景を物語っています。
問10	答え 1 エジプトの象形文字やメソポタミアのくさび形文字とは異なり、現在も解読されていない。	インダス川流域で栄えたインダス文明では、独自のインダス文字が使用されていました。この文字は印章などに刻まれて発見されていますが、ロゼッタ・ストーンのような解読の鍵となる資料が見つかっていないため、現在も解読には至っていません。これに対し、メソポタミア文明のくさび形文字や中国の甲骨文字（漢字の原型）などは解読が進んでいます。
問1	答え 1 1 ナイル川の氾濫時期を予測し、洪水後の土地を正確に測り直す必要があったため	「エジプトはナイルのたまもの」という言葉がある通り、エジプトの生活はナイル川の恩恵を受けていました。毎年の増水時期を知るために天文学が発達して太陽暦が作られ、また、洪水によって境界が不明になった土地を再区画するために測量技術や幾何学（数学）が発達しました。
問1	答え 1 2 インカ帝国	南アメリカのアンデス山脈の高地に築かれたこの文明は、文字を持たない代わりに「キープ（結縄）」という紐の結び目で数字などを記録していました。車輪や鉄器、大型の家畜を持たなかったにもかかわらず、巨大な石を精密に組み上げる高度な建築技術や、広大な領土を結ぶ道路網を整備していたことが特徴です。
問1	答え 1 3 シルクロード	漢の武帝の時代に派遣された張騫の遠征などをきっかけとして、中国の特産品である絹が西方へ運ばれたことから「絹の道」とも呼ばれます。この道を通じて、西方の文化や宗教が中国へ、そして日本へと伝わるきっかけとなりました。